

来・て・こトークシリーズ⑦

ちょっと待ってよ、 メロスさん！～朗読活劇「走れメロス」 &トークセッション

2026年1月24日土 17:00～18:30

会場 静岡市健康文化交流館「来・て・こ」3階ホール

第1部 朗読活劇『走れメロス』の上演(約30分) [出演] ジ・おでん団

[原作] 太宰治 [脚本] 近藤匠

[友情出演&演出協力] 布施 安寿香 (SPAC)、二神 壮麻 (TAB プロダクション) [打楽器演奏] 川口 好実

第2部 『走れメロス』トークセッション(約1時間) [出演] 矢野 利裕、川口 好美、ジ・おでん団

[参加費]
1人 500円
(小学生以下無料)
[対象]
どなたでも
50人



文芸批評家・川口好美氏(川根本町在住)が、学生と立ち上げた小劇団「ジ・おでん団」。9月に川根本町で上演された旗揚げ公演、朗読活劇『走れメロス』(太宰治原作)を再演します。上演後には、文芸・音楽批評家であり国語教員でもある矢野利裕氏を交え、ジ・おでん団とともに『走れメロス』をめぐるトークセッションを開催。太宰がこの作品で描こうとしたもの、そしてそれが今を生きる私たちにどう響くのか?改めて『走れメロス』に出会い直すひとときです。



ジ・おでん団

東海大学文芸創作学科で出会った3人——近藤匠(大学院生)・腰塚ひなた(学部一年生)・川口好美(教員)を中心に、「旅は道連れ」のノリで活動する演劇グループ。2025年6月結団。ばらばらだけど互いの味を活かし合うしづおかおでんの旨味を目指しています!!



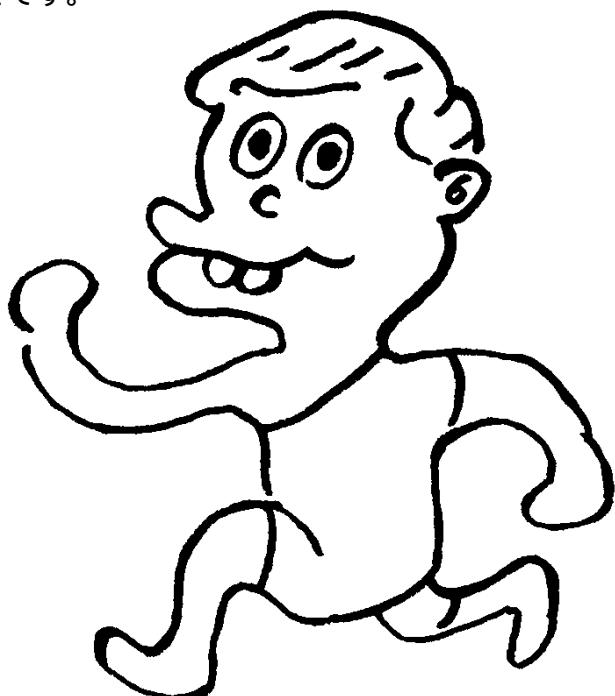
川口 好美 (かわぐち・よしみ)

2016年に群像新人賞を受賞し、文芸批評家として活動をはじめる。2020年に静岡県川根本町に移住、「ほんとおもちゃ てんでんこ」を開業。2025年度より東海大学文芸創作学科教員。著書『不幸と共に 魂的文芸批評』(法政大学出版局)。



矢野 利裕 (やの・としひろ)

1983年、東京都生まれ。批評、DJ。文芸・音楽を中心に行評論活動をおこなう。著書に、『『国語』と出会いなおす』(フィルムアート社)、『学校するからだ』(晶文社)、『今日よりもマシな明日 文学芸能論』(講談社)、『コミックソングがJ-POPを作った』(P-VINE)など。



12/13(土) 12:00(正午)より

静岡市生涯学習センターWebサイト
にて申込受付開始(先着順)
※お申し込みにあたり会員登録をお願いします



静岡市健康文化交流館「来・て・こ」 [指定管理者 公益財団法人静岡市文化振興財団]

〒422-8021 静岡市駿河区小鹿二丁目 25-45 Tel: 054-202-4300 URL: <https://sgc.shizuokacity.jp/>

[アクセス等] 駐車場(無料): 約150台(満車の場合もあります) / 電車: JR 東静岡駅より徒歩25分
バス: JR 静岡駅より、みなみ線「小鹿営業所」下車徒歩1分、美和大谷線「競輪場入口」下車徒歩7分

次回予告 「TVOD・川口好美・矢野利裕のカルチャー放談 at 静岡 2025→2026」2/21(土)17:00-19:00 参加費: 1人 1,500円(小学生以下は無料)
出演: TVOD(コメカ、パンス)、川口好美、矢野利裕 ※1/24(土)12:00(正午)より Web 申込受付開始(先着順)